

中学1年生保護者様

令和2年8月4日

大阪市教育局

令和2年度「大阪市版チャレンジテスト plus」実施のお知らせ

平素より本市教育の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、本市におきましては、「令和2年度『大阪市版チャレンジテスト plus』実施要領」に基づき、次のとおりテストを実施いたします。

つきましては、実施の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 実施日 令和3年1月13日（水）

2 対象 市立中学校の第1学年の生徒

3 調査の目的

- (1) 生徒及び保護者が、学習理解度及び学習状況等を知り、目標をもって主体的に学習に取り組めるようにする。
- (2) 学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。
- (3) 学びの連続性を確立する観点から、客観的・経年的なデータを把握、分析し、効果的な指導方法や課題を「見える化」し、その改善に役立てる。

4 調査の内容

・教科 社会科・理科

※大阪府チャレンジテスト(国語・数学・英語)と同日の実施となります。

・時間 1教科 45分

・時間割

時間割	1年生 教科	テスト名称	2年生 (参考)
1時限目	国語	※大阪府中学生チャレンジテスト	国語
2時限目	数学		社会
3時限目	英語		数学
4時限目	社会	大阪市版チャレンジテスト plus	理科
5時限目	理科		英語

※当日：1年生 1～3時限、2年生 1～5時限は、大阪府中学生チャレンジテストの予定。

5 結果の提供

- ・結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。
- ・令和2年度「大阪市版チャレンジテスト plus」の結果は、公立高等学校入学選抜にかかる調査書に記載する評定に活用されることはありません。

【出題範囲】

社会科

分野別出題範囲

以下は、学習指導要領解説記載の内容項目

地理的分野	歴史的分野
(1) 世界の様々な地域 ア 世界の地域構成 イ 世界各地の人々の生活と環境 ウ 世界の諸地域 (ア) アジア (一部)	(1) 歴史のとらえ方 (2) 古代までの日本 ア、イ (一部)、ウ (一部)
帝国書院 P. 1 ～P. 41	育鵬社 P. 6 ～P. 45

理 科

中学校第1学年 (領域別出題範囲)

以下は、学習指導要領記載の内容項目

第1分野 (物理領域、化学領域より選択)		第2分野
物理的領域 (選択 A)	化学的領域 (選択 B)	生物的領域 (共通)
(1) 身近な物理現象 ア 光と音 (ア) 光の反射・屈折 (イ) 凸レンズの働き (ウ) 音の性質 イ 力と圧力 (ア) 力の働き ◎「力の働き」に「2力のつり合い」を追加 ◎「圧力」の部分を省略 ※◎印は移行措置による追加・省略等、 <u>補助教材を確認</u>	(2) 身の回りの物質 ア 物質のすがた (ア) 身の回りの物質とその性質 (イ) 気体の発生と性質 イ 水溶液 (ア) 物質の溶解 (イ) 溶解度と再結晶	(1) 植物の生活と種類 ア 生物の観察 (ア) 生物の観察 イ 植物の体のつくりと働き (ア) 花のつくりと働き (イ) 葉・茎・根のつくりと働き ◎「葉・茎・根のつくりと働きの」 <u>一部を省略</u> ウ 植物の仲間 (ア) 種子植物の仲間 (イ) 種子をつくらない植物の仲間 ◎「植物の生活と種類」に「動物の仲間」を追加 ※◎印は移行措置による追加・省略等、 <u>補助教材を確認</u>
啓林館 P. 176～P. 229 【移行用補助教材】P. ⑭～P. ⑯ 東書 P. 138～P. 199 【移行用補助教材】P. 11～P. 14	啓林館 P. 111～P. 155 東書 P. 68 ～P. 113	啓林館 P. 1 ～P. 57 【移行用補助教材】P. ②～P. ⑬ 東書 P. 10～P. 67 【移行用補助教材】P. 1 ～P. 10